



平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年3月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
コード番号 7605 URL <http://www.fujicorporation.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部长 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 平成27年3月17日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第1四半期の業績(平成26年11月1日～平成27年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第1四半期	10,103	9.8	1,427	7.1	1,488	10.5	939	16.0
26年10月期第1四半期	9,199	12.0	1,333	11.0	1,347	11.0	809	13.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第1四半期	99.86	—
26年10月期第1四半期	86.11	—

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年10月期第1四半期	16,826	7,720	45.9	821.05
26年10月期	15,251	6,984	45.8	742.74

(参考) 自己資本 27年10月期第1四半期 7,720百万円 26年10月期 6,984百万円

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年10月期	—	—	—	—	—
27年10月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当金の内訳 26年10月期 普通配当 15円00銭 特別配当 5円00銭

3. 平成27年10月期の業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,952	△0.0	1,769	△0.0	1,794	△0.3	1,130	4.8	120.22
通期	26,000	3.8	2,050	2.9	2,100	2.7	1,320	6.3	140.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年10月期1Q	9,680,000 株	26年10月期	9,680,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

27年10月期1Q	276,155 株	26年10月期	276,134 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年10月期1Q	9,403,857 株	26年10月期1Q	9,403,914 株
-----------	-------------	-----------	-------------

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式総数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	7
販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成26年11月1日～平成27年1月31日）における我が国経済は、政府主導による経済政策や日本銀行による金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢等に改善がみられ、緩やかな景気回復の傾向がみられましたが、一方で、大幅な円安による燃料費の高騰、物価上昇による消費者マインドの低迷、欧州債務危機や、新興国経済の減速懸念など、景気を下押しするリスクが存在し、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社におきましては、平成26年10月に出荷効率を向上させるタイヤ・ホイールの自動組込装置を導入したことにより、繁忙期の出荷業務が改善されたこと、また、11月に岡崎店（愛知県岡崎市）を開店させたこと等で、売上は順調に推移しました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は10,103百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は1,427百万円（前年同期比7.1%増）、経常利益は1,488百万円（前年同期比10.5%増）、四半期純利益は939百万円（前年同期比16.0%増）と増収増益となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤは6,625百万円（前年同期比9.0%増）、ホイールは2,394百万円（前年同期比10.0%増）、用品は252百万円（前年同期比8.4%増）、作業料は831百万円（前年同期比17.0%増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は6,402百万円（前年同期比8.2%増）、本部売上高（通販）は2,560百万円（前年同期比16.8%増）、本部売上高（卸）は1,140百万円（前年同期比4.6%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期会計期間末における資産は16,826百万円（前事業年度末比1,574百万円増加）となりました。主な変動要因は、新倉庫建設資金の借入を執行したことによる現金及び預金2,154百万円の増加、有形固定資産1,007百万円の増加、商品918百万円の減少、未収入金357百万円の減少、売掛金268百万円の減少などによるものであります。

また、負債は9,105百万円（前事業年度末比838百万円増加）となりました。主な変動要因は、新倉庫建設資金の借入を執行したことによる長期借入金2,930百万円の増加、短期借入金1,400百万円の減少、買掛金1,046百万円の減少、未払法人税等160百万円の増加などによるものであります。

なお、純資産は7,720百万円（前事業年度末比736百万円増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金750百万円の増加などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、平成26年12月15日に公表しました「平成26年10月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算出方法)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	368,786	2,523,249
売掛金	1,375,728	1,107,325
商品	4,675,088	3,756,409
未収入金	858,489	500,929
その他	265,561	243,607
貸倒引当金	△66	△66
流動資産合計	7,543,587	8,131,454
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,156,254	3,270,990
減価償却累計額	△704,767	△733,479
建物(純額)	2,451,486	2,537,510
土地	1,805,956	1,805,956
その他	3,937,302	4,925,260
減価償却累計額	△1,579,323	△1,645,656
その他(純額)	2,357,979	3,279,603
有形固定資産合計	6,615,421	7,623,070
無形固定資産	219,031	202,703
投資その他の資産		
その他	874,029	869,239
貸倒引当金	△225	△225
投資その他の資産合計	873,803	869,013
固定資産合計	7,708,257	8,694,788
資産合計	15,251,845	16,826,242

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年10月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,360,283	1,313,648
短期借入金	2,700,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	475,000	455,000
未払法人税等	408,571	569,473
賞与引当金	60,120	21,310
前受金	375,644	238,778
その他	516,826	881,970
流動負債合計	6,896,446	4,780,180
固定負債		
長期借入金	790,000	3,740,000
退職給付引当金	85,113	88,985
資産除去債務	113,969	117,265
その他	381,671	378,834
固定負債合計	1,370,754	4,325,084
負債合計	8,267,201	9,105,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	531,400	531,400
資本剰余金	568,000	568,000
利益剰余金	5,902,996	6,653,985
自己株式	△32,379	△32,408
株主資本合計	6,970,017	7,720,977
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	14,626	—
評価・換算差額等合計	14,626	—
純資産合計	6,984,643	7,720,977
負債純資産合計	15,251,845	16,826,242

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)
売上高	9,199,533	10,103,350
売上原価	6,298,891	6,894,487
売上総利益	2,900,641	3,208,862
販売費及び一般管理費	1,567,479	1,781,255
営業利益	1,333,162	1,427,606
営業外収益		
受取利息	1,309	1,219
為替差益	—	70,029
協賛金収入	4,201	12,251
物品売却益	5,440	6,831
その他	8,648	6,292
営業外収益合計	19,599	96,624
営業外費用		
支払利息	5,422	5,021
シンジケートローン手数料	—	30,500
その他	134	485
営業外費用合計	5,556	36,006
経常利益	1,347,205	1,488,224
特別利益		
固定資産売却益	—	1,020
特別利益合計	—	1,020
税引前四半期純利益	1,347,205	1,489,244
法人税等	537,444	550,178
四半期純利益	809,761	939,066

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

販売の状況

(品種別売上高)

品種	前第1四半期累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
タイヤ	6,080,225	66.1	6,625,886	65.6
ホイール	2,176,292	23.7	2,394,084	23.7
用品	232,714	2.5	252,172	2.5
作業料	710,301	7.7	831,206	8.2
合計	9,199,533	100.0	10,103,350	100.0

(販路別売上高)

形態	前第1四半期累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年1月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
店舗売上	5,917,192	64.3	6,402,613	63.4
本部売上(通販)	2,192,049	23.8	2,560,455	25.3
本部売上(卸)	1,090,291	11.9	1,140,280	11.3
合計	9,199,533	100.0	10,103,350	100.0